

平成29年第9回教育委員会会議

平成29年7月20日

午後 2時 4分 開会

1 開会宣言

○葛西教育長 ただいまから平成29年第9回教育委員会会議を開会いたします。

会期は本日限りといたします。

本日の会議の欠席者を教育総務課長から報告願います。

○長谷川教育総務課長 渡邊委員が少し遅れてみえます。事務局側は欠席おりません。

以上です。

○葛西教育長 傍聴者はお見えですか。

○高橋教育総務課 本日、傍聴者はおりません。

2 会議録の承認

○葛西教育長 さきにお渡ししております平成29年第3回、第4回の会議録について、何かございますか。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○葛西教育長 それでは、承認といたします。

3 会議録署名者の決定

○葛西教育長 それでは、会議録署名者の決定に移ります。

お諮りいたします。

本委員会の会議録署名者として、渡邊委員と松崎委員とで行いたいと思いますが、ご異議はございませんか。

○杉浦委員 会議録署名者の渡邊委員が遅れていますので、本日は私が代わりに署名を行いましょうか。

(「異議なし」の声あり)

○葛西教育長 そうしましたら、杉浦委員と松崎委員とでということをお願いしたいと思います。

#### 4 議事

○葛西教育長 それでは、これより議事に入ります。

本日は、議案1件、協議事項2件、報告事項1件ですが、議案第18号については教科書採択に関する案件であることから、現時点では非公開で審議する必要があると考えます。

また、協議事項の平成29年度第1回四日市市総合教育会議に向けて、今後の組織の見直しについては、それぞれ総合教育会議、市議会等での審議・検討事項であるため、非公開で審議する必要があると考えます。

委員の皆さん、ご異議はございませんか。よろしいですね。

(「異議なし」の声あり)

○葛西教育長 ご異議がないようですから、議案及び協議事項については、後ほど非公開にて審議いたします。

#### (1) 報告

##### 1 平成29年6月定例月議会報告について

○葛西教育長 それでは、報告事項の平成29年6月定例月議会報告についての説明をお願いします。

○栗田副教育長 それでは、平成29年6月市議会定例月議会の内容報告をさせていただきます。

資料はお手元にありますでしょうか。

○加藤委員 これ、前いただいたのと変わっていますか。変わっていませんか？

○長谷川教育総務課長 大きく内容は変わっておりませんが、若干字句の訂正等がございます。

○栗田副教育長 それでは、2ページからでございますので、ごらんください。

今回の議会につきましては、主に、教員の多忙化にかかわるような内容の項目がお二人、それから朝明中学校移転建てかえ中止に係る中学校区の教育環境課題にかかわるような内容が3人、それからスポーツ施設の整備にかかわるのが2人、博物館の市民からの寄贈品の展示について1人と、こういった内容で7人の議員からご質問をいただきました。

まず、2ページですが、これは日置議員からのご質問です。

60分で2本のうち1本というところだったんですけども、教職員の部活動の指導についてという項目ですが、この中身も、部活動を1つ取り上げながら、教員の仕事の負担

という部分をちょっと強調したような内容のご質問でございました。

質問としましては、教員の部活動における負担はどうかということや、教員の負担軽減に向けて、四日市として今後どのような方向性で考えているのかというような内容のご質問でございました。

一番最後の3つ目の四角の対応策のところにありますように、一応、四日市市の部活動検討委員会というのを立ち上げて、今後検討していくということでお答えをさせていただいております。

それから、2つ目の3ページでございますが、これは、小川政人議員から、朝明中学校区及び大矢知興譲小学校区の諸課題の解決についてのご質問ということでした。

60分で2本をされる予定だったんですが、これ1本になって、大分議論が白熱したようなご質問でございました。

質問・質疑等要旨にありますように、内容としましては、教育環境課題に対する教育委員会の解決方策ということで、今回、補正予算のところでご説明させていただきますが、朝明中学校の大規模改修や大矢知興譲小学校の改築または増築というような、これからの環境課題に対する基本構想をつくらせてくださいという予算と、あと、そのために測量させていただきたいというような予算を挙げさせていただいているのがあったんですけれども、そういったことの内容も踏まえて、こういったやり方で今まで言ってきたような課題が解決するののかというようなところを中心にご質問いただいております。

小川議員としては、移転建てかえが望ましいという方向での考え方に立った上でのご質問でございますので、大矢知地区の住民の方へのご説明がちゃんとできているのかということなどが質問の焦点でした。

私、教育長、それぞれお答えはさせていただいているんですけれども、主に市長がお答えをされました。

市長って書いてあるところは、一番真ん中ですが、ここに書いてあるようなのが市長の主な考え方ということで、1つ目として、教育課題の優先順位が、例えば新ごみ処理施設等の建設とかそういった内容で話があるので、そもそもの教育環境課題の優先順位がゆがめられているというようなことや、人口重心に配置されていない学校はほかにもあるんだからというようなことも、大規模改修すれば朝明中学校はあと20年もつんだから移転建てかえするのはあり得ないというようなこと、それから、ご自身の選挙の公約の中でもこう考えていたので、覚悟を持って予算を上程したのでありますというような答弁をされま

した。

一応、今後の対応としましては、補正予算、後でご説明しますが、通していただきましたので、それに伴いました基本構想をつくることによって、実際に朝明中学校や大矢知興譲小学校の今後の教育環境課題の解決がどう図られるかというようなことをご説明させていただきながら、地元にも説明をさせていただきたいというようなことでお答えをさせていただいております。

それから、次の4ページでございますが、三木議員からです。スポーツ施設の整備と利用促進についてということです。

この方は、45分でこれ1本ということでしたので、内容がものすごく長かったものから、必要なところだけ、抜き書きをさせていただきます。

主には、運動施設の利用促進のために、例えば、見るスポーツというようなことのこれからの進め方とか、スポーツ合宿なんかの誘致を行ってはどうかというようなご質問もありましたし、それから、新しく、例えばテニスコートとかサッカー場もそうですし、新体育館もそうですが、新施設の指定管理についてどう考えているのかというようなご質問をいただいております。それ以外に、今の既存のドームとかほかのスポーツ施設ですけど、こういうものに対する整備や機能の維持とか指定管理のこと、それから、学校の施設開放はどうなのか、その利用状況や対応について教えてほしいというようなご質問も出ておりました。

これにつきましては、特に第3次のスポーツ推進基本計画の中で、見るスポーツとしての目標が、28年度は27.5だったのが、これから35%まで上げていくというような目標も持っておりますので、そういったことに向かっていろいろ情報発信していきたいというようなことをお答えさせていただいております。

今年の10月に内村航平さんたちがみえる全日本シニア体操競技選手権大会というのを中央緑地で行うんですが、こういったものをどんどん誘致することで、皆さんの見るという意味で楽しんでいただくようなスポーツイベントにも力を入れていきたいし、合宿なんかも、いろんな施設が1カ所に集まるような今度構成になっていきますので、大きな合宿もできるような方向性も増していますというようなこともお答えをしております。

それから、新サッカー場や新テニスコートにつきましては、当面は直営でやっていくというようなお答え、それから、その横に書きましたが、新体育館につきましてはまだ、指定管理していくのか直営にするのか、そういう方向については検討していないんですけれ

ども、今後、十分検討して議会に諮っていきたいというようなお答えをさせていただいております。

それから、その次、5ページですけれども、谷口周司議員から、こちらも朝明中学校区における教育環境課題ということでご質問をいただいております。

こちらも先ほどの小川議員と似たようなところもたくさんあるんですけれども、今回、こういった補正予算を挙げることによって課題が解決できるのかというようなご質問をやはり同じようにいただいております。あと、このタイミングに基本構想を策定するという補正予算を挙げたのはどうしてかというようなことも、それから、市長に対する思いというようなことのご質問をいただいております。

市長も、このとき同じようなお答えをしていらっしゃると思いますが、ここにもありますように、これまで最前線での課題に取り組んできた自負がありますと。教育委員会が掲げる5つの課題について丁寧に整理してきた結果として、大矢知興譲小学校の施設改善及び朝明中学校の生徒の安全面での施設改善を図ろうとするものであるとおっしゃっておられました。それから、移転建てかえでは、大矢知興譲小学校の施設不足を中学校の一部を使用することで解消しようとしていたけれども、それでは抜本的な解決にはならないというお答えをされました。

続きまして、6ページでございます。

荻須議員からのご質問でございます。こちらも、やはり同じように大矢知の関係のご質問でございます。

こちらは、まずご質問を教育委員会にいただいております。例えば保護者や児童生徒の意見を尊重してきたのかということや、通学路の安全確保が、移転建てかえができなくなって今後どうするのかというようなこと、それから、市長の一存で移転建てかえが中止になったことに対して、教育委員会の独立性が侵されているのではないかというようなこと、それから、学びの一体化というようなことについての取り組みをどう考えているんだというようなご質問をいただいております。

そして、あと、やはりこれも市長の考えを聞きたいということですので、市長から、先ほども同じようなお答えをさせていただいておりますが、移転建てかえでは大矢知興譲小学校の施設不足を中学校の一部を使用することで解消しようとしていたが、これではやっぱり解決にはならないので、きちっと今後基本構想をつくって皆さんにも説明をしていきたいというようなお答えをさせていただいております。

それから、次、森川議員でございます。こちらは、中央緑地陸上競技場の整備ということで、芝の管理とかスタンドの耐震工事、それから音響設備、バリアフリー、いろんなことについて中央緑地の陸上競技場全般についてのご質問が来ました。

こちらにつきましては、芝は芝の養生として、指定管理者が今いろいろやっているんですけども、特に利用制限ということで、しばらく使わない期間を設けないとなかなかよくなるというようなこともしていますので、そういう利用制限のことも検討していますというようなお答えとか、それからあと、推進計画の中で、中央緑地の陸上競技場につきましては、いろいろスタンドの改修やフィールドの天然芝やトラックの全天候型の舗装の改修など、いろいろな改修を行う予定をしておりますということでお答えをさせていただきました。

そのほかに、こちらには書いてありませんが、ヴィアティン三重の応援の整備、応援について、特にハードで何か整備をするような予定はないのかとか、国体に向けた、いわゆる中央緑地の陸上競技場の整備の中で国体を意識したものはどれなのか、あるのかというようなご質問もいただいております。

それから、続きまして、8ページでございます。

竹野兼主議員からは、教員の多忙化についてのご質問と、それから博物館についてのご質問と2ついただいております。

学校現場における教員の多忙化の現状、それから市の取り組み、市長の考えと、こういうようなことについてのご質問をいただいております。

教育委員会としましては、教員の多忙化の取り組みに対しまして幾つか、3つ取り組みを挙げさせていただいております、1つは、教員の担うべき業務に専念できる環境を確保するというので、学校の管理にかかわる業務を担うアシスタントの配置や、事務処理のシステム導入というようなこと、それから、部活動の負担の軽減につきましては、先ほど申し上げましたように、四日市市部活動検討委員会、こういったものを組織してそこで検討していきますということ、それからあと、長時間労働という働き方の改善ということで、それぞれ年休の取得等だとか、時間外の制限とか、校内の会議の効率化とかというようなことで、教員の多忙化についてのいろんな施策についてお答えをさせていただいております。

市長にも、教育するなら四日市、教員するなら四日市というようなフレーズも出てきましたけれども、そういった考え方、市長の考え方についてそういう答えを、市長も、仕事

のしやすい四日市市、教員として仕事をしていくのにしやすいような、そんな四日市というようなことのお考えも言っていただいたというところでございます。

よろしいですかね。今、9ページ目でございます。

竹野兼主議員の2本目なんですけれども、博物館についてのご質問ということで、博物館への寄贈品がたくさんあるんですけれども、そういう寄贈品についての積極的な市民への公開についてどうかというようなご質問でございます。今回は、歌川広重の浮世絵の寄贈のことについてということからのご質問ではございました。もっとたくさん、寄贈されたものを市民の人に見ていただけるようにしていってくださいというようなご要望も兼ねたご質問をいただいております。

この浮世絵につきましては、平成30年3月の館蔵品展で展示をする予定ということで、このときに、複製ではない本物を市民に見ていただけるような環境をつくっていかせていただきたいというようなお答えをさせていただいております。

次のページが10ページでございますが、小川政人議員が議案質疑といたしまして、これは平成29年度の一般会計補正予算の議案、これが大矢知興譲小学校の施設課題の対策事業費と朝明中学校の施設課題の対策事業費というのが挙がっているんですが、これについてのご質問ということで議案質疑をいただいております。

これも、先ほどの一般質問とよく似たことなんですけれども、議員としては、今回、移転建てかえを中止して大矢知興譲小学校及び朝明中学校の施設改善を別々に行うことを前提とした調査費を上程しているけれども、大矢知地区の人に言わずにぱっぱっと上げていくんじゃなくて、ちゃんと合意を得てから議案を出すべきではなかったのかというようなことで、議案についてのご質問をいただきました。

それに対しては、予算をお認めいただいた後に地域へ入らせていただきたいというようなご答弁をさせていただいたというところでございます。

これが一般質問についての内容でございます。

それから、次が委員会でございますが、12、13、14から15ページまで、これが教育民生分科会のやりとりでございます。補正予算の内容だけでございますので、先ほど申し上げましたように、大矢知興譲小学校と朝明中学校の施設課題の補正予算に限ってのやりとりということでございます。

多くの議員から厳しいご意見を頂戴いたしまして、ざっとご紹介していきたいと思えます。

まず、共産党の加藤議員からは、大規模改修でも基本構想をつくる、今まで大規模改修で学校をするときに、基本構想でつくるわけじゃないんですけれども、今回はそういうものを何で策定するんですかとか、地元の説明するというのが順番でしょうと、逆じゃないんですかというようなこととか、教育委員会はもっと市長に意見を言うべきではなかったんですかというようなことを言われています。

それから、荻須議員は、やはり住民にもっとアンケートをとって意見を聞くべきじゃないとか、通学路の安全確保が、こうやって移転しないということについて何もやられないじゃないですかということで、そのあたり、通学路のことについては一般質問でも触れていただきました。

それから、加納議員からは、教育委員会として、現地での改築についての基本構想ということになっておりますので、現地での改築では狭い上に、さらに児童に負担がかかるのではないかとというようなご質問もいただいております。

また、小川議員も、大矢知地区にもっと説明するべきでしょうというようなことをもう一度言われております。

それから、樋口議員からは、このタイミングで基本構想を挙げなきゃいけないのはどうしてなんですかということで、今後の日程についてのご質問をいただいたということです。

それから、14ページにつきましては、また加藤議員から、教育の独立性ということでもう一度言われまして、教育財産の取得や予算執行の権限は首長にあるというようなことを教育委員会がお答えさせていただいておりますので、それはそうなんだけれども、大矢知興譲小学校とか朝明中学校、既に学校としてあるんだから、既に設置されている学校に係る権限というのは、もっと教委にあるのではないですかというようなご質問をいただいております。

それから、荻須議員は、大矢知地区は今後の方針転換には永久に反対であるというようなこと。

それから、豊田議長も委員会のメンバーですが、いろいろこの問題について整理をされまして、一つ一つ教育委員会としてどういう考え方を持っているのかというのを聞きたいということで、ここに幾つか挙げてありますけれども、流れについてのご質問をいただいております。

こういった質問がたくさん出まして、結局否決をされたというのが、教民でした。最終的には全体会で通ったんですけれども。



それから、次が17ページでございます。

こちらは協議会でございます。

笹川東小学校及び西小学校の統合方針について、今回新しい学校づくりの取り組みの経緯や、それから、統合方針としまして、平成31年の4月に東小の地に統合するというところをご説明させていただきました。今後の取り組みとして、統合の準備委員会の設置をしますというようなことのご説明をさせていただきました、そのやりとりを書かせていただいております。

このアンケートの話が、加藤議員や荻須議員から両方出ているんですけども、アンケートは、5.8%という回収率が資料の中にごございましたので、随分低いんですけどもこれでいいんですかというようなことのご質問も幾つか出ておりましたが、おおむね内容についてはご理解をいただいたという状況でございました。

それから、次が19ページの請願でございます。

今回は、請願につきましては、橋北地区の中学校の同窓会長をはじめ、小中のPTA会長や小中の後援会長の連名でいただいたもので、橋北地区の学校のことを中心にご質問されているんですけども、内容としましては、本市の小中学校について、全市的な学校配置や校区のあり方についての見直しを行い、小規模校、大規模校の問題解決に対して早急に取り組んでほしいというような内容でございました。

これにつきましては、いろんな行政区を超えた適正化を図った事例があるのかとか、小規模校のデメリット緩和やメリットの最大化にどのような効果があるのかとかいうような、こういう適正化についてのやりとりが少しありまして、これにつきましては特に問題なく採択をされたというところでございます。

それから、その次が21ページで、先ほどの教民で否決されました補正予算の内容についての全体会でのやりとりでございます。これも、21ページから24ページまで続きます。

今回も、教民でご質問された議員が、また再度ご質問されているというケースも多かったものですから、なかなかたくさん質問が出て、これも長時間かかって、最終的には通らせていただいたんですけども、ここにずっと書かせていただいているような、同じような、先ほどとダブるようなご質問もございますが、こういった質問で大分ご議論いただいて、何とかご質問の理解をいただけたかどうかわかりませんが、通していただけたので、18対12というような状況で通りましたので、今、準備をしているところですが、

こういった内容で大分、大矢知に関するご質問が、一般質問をはじめ、委員会にも続いたというようなことでした。

以上でございます。

○葛西教育長 何かご質問ございましたら。

○加藤委員 これ、委員会では否決されて全体会で承認ということで、内容そのものは変えずに、変更なしで、そのままですか。

○栗田副教育長 はい。一応原案どおりそのまま。初めは修正案とか出たんですが、それはもう否決されましたので、原案どおりということです。

○加藤委員 感想ですけど、本会議でこうやって朝明中の問題も、一定教育委員会としては方向も出していますので、また補正予算も計上いただいていますので、朝明中の問題とスポーツ関連についても、国体、インターハイを控えて動き出してもらっていますし、もう一方のクラブとか教員の多忙ということについても、まさに今、我々が問題としている部分で本会議で一般質問いただけるということで、ある意味、議論の中身はいろいろあるでしょうけど、我々もやっぱりこういう機会にきちっとした方向性を出しながら、解決に向けて進んでいきたいなという感想を、今、強く持ちました。ほんとうにご苦労さまでございました。

○葛西教育長 まず、朝明中学校の移転建てかえについては、大矢知地区の今まで移転建てかえを中心になって進めていた人が、それは反対していると。そういう方としっかり話をしてから予算を上程したらどうかという、そういう意見が一方では多くあったと。

それに対して、私どもとしては、やはり今、8年間の間、いろいろ積み重ねてきたけれども、結果的には改善されていないと。今、再整理をして、小学校の問題も喫緊であるし、中学校についてもできるものについてはしっかりとやりたいということから、予算案をやっぱり上程させていただいたと。それについてしっかりとやっていきたいと、そういう構図としてはそういう2つの構図で、しっかりこれから努力するよということ、議員の皆さんには18対12ということでご理解をいただいて、今、進めているところでございます。

それぞれ小中と分けて、基本構想を立てていきます。これを業者にも入札させまして、8月の前段ぐらいからこれにかかっていくということになるのかなというようなことを思っています。

それから、教員の過重労働、勤務の適正化ですけれども、これについては、前回も南中

学校で実際に子どもたちの様子を見ていただき、教員の指導の姿も見ていただき、その後、懇談をしたと。今日この場でまた議論をし、来週、総合教育会議でということで進めていきたいなと思っております。その後、ローリングとか来年度の予算にありますので、考え方を整理して、できるものについての予算化へ向けていきたいなということです。

それから、国体につきましては、今のところ非常に厳しいスケジュールですが、国体推進課、あるいはスポーツ課も協力して、理事中心となって進めてきております。

## (2) 協議

### 1 平成29年度第1回四日市市総合教育会議に向けて

○葛西教育長 それでは、その次に、さきにお諮りいたしました非公開の案件ですが、議案、協議事項に入ります。

傍聴の方はお見えになりませんね。よろしいですね。